

新規化学物質等に係る試験の方法について

(傍線部分は改正部分)

改 正 案	現 行
<p>1 - オクタノールと水との間の分配係数測定試験</p> <p>適用範囲及び試験方法 水に可溶で界面活性を有さない化学物質（有機金属化合物を除く。）の1 - オクタノールと水との間の分配係数の測定は、OECDテストガイドライン107又は日本工業規格Z7260 - 107（2000）「分配係数（1 - オクタノール/水）の測定 - フラスコ振とう法」<u>並びにOECDテストガイドライン117</u>で定められた方法に準じて実施する。</p> <p>結果のとりまとめ 試験の結果を様式3によりまとめ、最終報告書を添付するものとする。</p>	<p>1 - オクタノールと水との間の分配係数測定試験</p> <p>適用範囲及び試験方法 水に可溶で界面活性を有さない化学物質（有機金属化合物を除く。）の1 - オクタノールと水との間の分配係数の測定は、OECDテストガイドライン107又は日本工業規格Z7260 - 107（2000）「分配係数（1 - オクタノール/水）の測定 - フラスコ振とう法」で定められた方法に準じて実施する。</p> <p>結果のとりまとめ 試験の結果を様式3によりまとめ、最終報告書を添付するものとする。</p>

新規化学物質等に係る試験の方法について
「様式3の改正案」

1 - オクタノールと水との間の分配係数測定試験結果報告書

1. 一般的事項

新規化学物質等の名称 (IUPAC命名法による)			
別 名			
C A S 番 号			
構造式又は示性式 (いずれも不明の場合 は、その製法の概要)			
分 子 量			
試験に供した新規 化学物質の純度(%)			
試験に供した新規 化学物質のロット番号			
不 純 物 の 名 称 及 び 含 有 率			
蒸 気 圧			
対 水 溶 解 度			
1-オクタノール/水分配係数			
融 点			
沸 点			
常 温 に お け る 性 状			
安 定 性			
溶媒に対する溶解度等	溶媒	溶解度	溶媒中の安定性

[備 考] 物理化学的性状は、可能な限り記入すること。

1. 「蒸気圧」の欄には、被験物質の蒸気圧を記入すること。
2. 「安定性」の欄には、温度、光等に対する安定性を記入すること。
3. 「溶媒に対する溶解度等」の欄には、被験物質の溶媒に対する溶解度及びその溶媒中での安定性を記入すること。

2. 試験方法等

試験方法	OECDテストガイドライン107又は日本工業規格Z7260-107(2000)に定められた方法	OECDテストガイドライン117に定められた方法
解離定数	pKa ₁ = pKa ₂ =	pKa ₁ = pKa ₂ =
酸・塩基の区別		
温度 ()		
溶離液の名称及び組成		

[備考] 「溶離液の名称及び組成」の欄には、緩衝液を使用した場合は緩衝液の種類及びpHも記入すること。

3. 試験結果

3 - 1 OECDテストガイドライン107又は日本工業規格Z7260-107(2000)に定められた方法

(1)分配係数測定結果

		Pow = Co/Cw				log Pow				
		測定値	平均値	全平均	標準偏差	測定値	平均値	全平均	標準偏差	最大差
測定条件 - 1	a									
	b									
測定条件 - 2	a									
	b									
測定条件 - 3	a									
	b									

(2)水層のpH測定結果

		測定値	
			平均値
使用した水			
測定条件 - 1	a		
	b		
測定条件 - 2	a		
	b		
測定条件 - 3	a		
	b		

3 - 2 OECDテストガイドライン117に定められた方法

(1)測定結果

測定物質名称		t _R	k	log k	logPow
標準物質	(デッドタイム測定用: t ₀)		-	-	-
			-	-	
被験物質					

t₀: Dead time(デッドタイム)(min)
 t_R: Retention time(保持時間)(min)
 k(保持係数) = (t_R - t₀) / t₀

(2)相関図及び回帰式(相関係数を含む)



[備考] 標準物質及び被験物質についてプロットすること。

(3)被験物質の分配係数

log Pow		
実測値		平均値

4. 考察

--

5. その他

試験実施施設	名 称	
	所 在 地	電話 () FAX ()
試験責任者	職氏名	
	経験年数	
試験番号		
試験期間	年 月 日 から 年 月 日 まで	

[備 考]

1. 本様式への記載は、最終報告書より転記して作成すること。
2. 最終報告書と同じ試験番号を記入すること。
3. 本様式の作成責任者は、本様式の欄外に、所属及び氏名を記載すること。